

国に保育士配置基準改善を求める意見書の提出を求める請願書

2023年11月21日

愛知県犬山市議会議長 柴田 浩行 様

請願団体 犬山市保育を守る会

請願代表者

住所

氏名

紹介議員

岡村千里 岡 寛
ビアンキ恵子 小川隆広
丸山幸治

請願趣旨

国に対して「保育士配置基準改善を求める意見書」を提出して下さい。

理由

政府は、国が直面する最大の危機である少子化を反転させるとして「こども未来戦略方針」を閣議決定しました。その中で保育士配置基準の1歳児6対1を5対1に、4・5歳児30対1を25対1とする提案が盛り込まれました。保育関係者が長年願っていた戦後75年以上変わらない配置基準の改善がようやく動き始めました。

この間、全国各地の自治体から「保育士の配置基準改善を求める意見書」が国に提出され、本年7月には愛知県議会でも意見書が全会一致で可決され国に提出されました。子どもたちにもう1人保育士を！実行委員会が行った、保育士（2648人から回答）と保護者（1467人から回答）アンケートの結果によると、現行の保育士配置基準では「災害時子どもの命を守れない」と感じている保育士が8割を超え、8割の保護者が「職員が足りていない」と感じる場面に遭遇したことがあると答えています。こうした「子どもたちにもう1人保育士を！」の願いが大きな世論となり、配置基準の改善の動きを後押ししたと言えます。

しかし、今回の保育士配置基準の改善について、改善を行うと必要な保育士が確保できないという論調もあり、配置基準の抜本的改善が絵空事になる懸念も払拭できません。

保育現場の深刻な人材不足の背景には、現状のまったくゆとりのない配置基準や、全産業より低い賃金など労働条件の厳しさがあげられます。保育現場を離れていく保育士は後を絶たず、有資格者の3割しか現場で働いていません。改善を行うと必要な保育士を確保できないのではなく、配置基準が良くなることで保育現場にゆとりが生まれ、離職する保育士が減り、保育所で働こうとする有資格者も増えてくると考えます。

つきましては、貴議会より国に対して「保育士配置基準改善を求める意見書」を提出していただくよう請願いたします。



保育士配置基準改善を求める意見書

政府は、国が直面する最大の危機である少子化を反転させるとして「こども未来戦略方針」を閣議決定した。その中で保育士配置基準の1歳児6対1を5対1に、4・5歳児30対1を25対1とする提案が盛り込まれた。保育関係者が長年願っていた戦後75年以上変わらない配置基準の改善がようやく動き始めた。

この間、保育士の配置基準改善を求める声は大きく広がっている。子どもたちにもう1人保育士を！実行委員会が行った、保育士（2648人から回答）と保護者（1467人から回答）アンケートの結果によると、現行の保育士配置基準では「災害時子どもの命を守れない」と感じている保育士が8割を超え、8割の保護者が「職員が足りていない」と感じる場面に遭遇したことがあると答えている。保育の現場に人的・時間的な余裕のなさが痛ましい事故や「不適切保育」の一因のひとつになっていることは否定できない。

しかし、今回の保育士配置基準の改善について、改善を行うと必要な保育士が確保できないという論調もあり、配置基準の抜本的改善が絵空事になる懸念も払拭できない。

保育現場の深刻な人材不足の背景には、現状のまったくゆとりのない配置基準や、全産業より低い賃金など労働条件の厳しさがあげられる。保育現場を離れていく保育士は後を絶たず、有資格者の3割しか現場で働いていない。配置基準が良くなることで保育現場にゆとりが生まれ、離職する保育士が減り、保育所で働くようとする有資格者も増えてくると考える。

よって国におかれては、必要な財源を確保し、下記の事項についてすみやかに実現されるよう強く要望するものである。

1. 保育士職員配置基準を改善すること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

2023年 月 日

愛知県犬山市議会
議長 柴田 浩行

内閣総理大臣

財務大臣

厚生労働大臣

文部科学大臣

宛（各通）

内閣府特命担当大臣（少子化対策）

衆議院議長

参議院議長